

## 公共施設マネジメント意見交換会の概要（6月9日実施分）

### 1. 開催日時・会場

〈宮寺・二本木地区〉

日 時 平成30年6月9日（土） 午前9時30分から午前11時30分

場 所 博物館 1階 講座室

〈西武地区〉

日 時 平成30年6月9日（土） 午後2時30分から午後4時45分

場 所 西武公民館 2階 大会議室

### 2. 内容

①開会あいさつ（田雑部長）

②公共施設マネジメント事業計画についての説明（大石主幹）

③意見交換会（田雑部長、浅見課長、岩田政策推進室長）

④閉会（浅見課長）

### 3. 参加者数

〈宮寺・二本木地区〉

参加者 68名

〈西武地区〉

参加者 59名

※ 質疑応答の概要は別紙のとおりです

※ 応答における表記の例

（公マネ）：公共施設マネジメント推進課

（政策）：企画課政策推進室

公共施設マネジメント意見交換会 質疑応答一覧

<宮寺・二本木地区>

No.	発言要旨	応答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は東町在住であるが、説明会の日程に都合がつかず、今日参加した。昨年も開催時間が夜間で市民は参加しにくい時間帯であった。今回の日程も土曜日に仕事がある市民は参加できない。</li> <li>・住んでいるのは豊岡地区だが、子どもは藤沢地区の小学校に通っているという家庭もある。その場合は豊岡地区の説明会に参加するのか、藤沢地区の説明会に参加するのか。生活圈エリアを配慮してきめ細かく説明会を実施してほしい。</li> <li>・東町公民館で2つの高齢者サロンに携わっているが、参加者はほとんど徒歩で参加している。歩くことが健康につながっている。統廃合を行うことで、歩いて行けた公民館がなくなってしまう。長野県では埼玉県の人口の3分の1程度であるが、公民館の数は3倍以上ある。公民館の稼働率が低いから統廃合の対象としているようだが、公民館は多くあればあるほど稼働率は上がるという研究結果がある。島根県、鳥取県、石川県は小学校より公民館の数が多し。富山県は小学校の数の1.5倍の公民館があり、それらの公民館の講座利用度は高い。入間市ももっと生活に根付いた公民館を増やしてほしい。高齢者が公民館に気楽に訪れることができ、健康づくりをすれば将来的に介護保険費や医療費を削減できるかもしれない。もっと総合的に公民館の価値を考えてほしい。東町公民館では子ども食堂を立ち上げ、子どもの居場所、子育て支援、若い人のボランティアの場、世代間交流の場を担っている。その機能が軽視されている気がする。30年後に12万人で9か所の公民館を利用するとなると、今ある公民館の機能は低下することはない。</li> </ul>	<p>(公マネ) 昨年は平日夜間に開催し、今年は土曜日の昼に開催しているが、どちらの時間も出席できない人もいる。そのため7月には日曜日夜間にも設定している。また、団体で申し込んでいただければ、こちらから出向いて説明することも考えている。</p> <p>(公マネ) 地区の境目については大きな課題である。学区・自治会区の違い。再編を9地区に併せて行っても違いは残る。広い視点で、市全体で区分の違いを整理できるか検討したい。</p> <p>(公マネ) 公民館を再編して地区センターという様々なサービス提供をしたい。1つ大きな目的として、ソフト面で求められるサービスを考えていきたい。地区センターに限らず、地区の小学校を複合化することを検討している。また、老人憩いの家は現状をみながら再整備を考え、配置やサービス提供の問題を考える。施設数としては十分な数が用意できないこともあるかと思うが、サービスとハードの問題は全体を考慮して決めていきたい。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の地区とは違い、この地区は宮寺「・」二本木と表記されているように、もともとは2つの地区だった。地図を見ると二本木・狭山台は狭山小学校を中心としてまちが成り立っており、国道16号を挟んで宮寺小学校も同じように小学校を中心まちができています。歴史的に2地区に分かれ</li> </ul>	<p>—スライドを示す—</p> <p>(部長) 資料右側で示している「施設整備の方向性」については難しい議論となる。この方向性は市全体で大きな方向性としての方針を示したものであり、地域の実情を考慮すると、すべての地区に同じようにあてはめるのは難しいというのは理解している。難</p>

	<p>ているのに行政が無理やり1地区にした。住民意識は2つの地域として認識しており、その辺の特性を十分配慮して統廃合を進めてほしい。実際には宮寺と二本木地区にそれぞれ公共施設がほしい。しかし財政の問題も考えると孫の世代に影響することは避けたい。学校を複合施設にすることは非常に良い考えである。公民館や支所も学校の空き教室に機能を移して運営し、各小学校を地域の中心としてほしい。小学校は避難場所でもある。宮寺、二本木地区を1地区にすることは避けてほしい。</p>	<p>しいといった意見をこの場でとらえたい。大きな目標を崩してしまうと30年後の目標が崩れてしまう。大きな目標は基本的には実施したい。しかし宮寺地区の国道16号の問題は認識している。また、宮寺小学校は老朽化が進んでおり、60年を耐用年数とし、建替えを検討することになる。その時に宮寺小学校の生徒数の推移も視野にいれ、建替え、狭山小学校との統合を考えたい。地域ニーズや意見を伺い、国道16号を挟んで北と南の施設バランスを見て決めていきたい。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• P.15、17、18に「ずっと住みやすいまちをつくる」「まちの魅力を活かす」「近隣自治体との連携」とあるが、近隣自治体との連携も必要であると考え、隣の自治体と違うものをつくり、他自治体との差別化を図る必要があるのではないか。「まちの魅力を活かす」とあるが、今あるものを活かすよりも、魅力あるもの他自治体との差別化できるものを増やすことも考えてほしい。市内で小さい子どもと遊べる場所が入間市にはない。飯能市にある阿須運動公園は昔から無料の公園であり、整備も行き届き平日でも人がいる。公園だけで考えたら赤字であるのに、市で維持しているのは収支だけでなく、まちの魅力向上に貢献している。近隣市を見てみると、狭山市には智光山公園があり、羽村市には動物公園がある。入間市も統廃合を考える中で市の魅力を増やす方法を考えてほしい。</li> <li>• 学校は山奥にある分校を考えると10人以下でも廃校にならず存続している。収支で考えたら廃校になるはずだ。小学校というのは地域にとって大事な施設である。保護者から本校と統合してほしいという意見が出るのを待ってから統合することを考えた方が良いのではないか。</li> </ul>	<p>(政策) 入間市にも彩の森入間公園や、宮寺では狭山丘陵、みどりの森博物館、加治丘陵がある。非常に多くの魅力あるものをシティセールスにより市内外の多くの人にPRして入間市の良さをわかってもらうことを考えている。施設に少しずつ手を加えていき、皆さんの意見を反映してより良い施設にしたいと考えている。</p> <p>(公マネ) 学校については昨年も様々な意見をもらった。地域の事情による違いもあるが、今は地域からの観点を伺いたい。どの様な形にするかは教育委員会とも連携して検討中である。しかし市としては、学校の教育環境を維持・充実させ、教育水準を維持するためには、ある程度の人数が必要であると考えている。多くの意見をもらい検討したい。今回の意見は承る。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以前千葉県某市に生涯学習関係の視察に行った。そこで指定管理方式のデメリットがあると聞いた。図書館などの施設によってはデメリットの方が大きくなる場合もあるようだ。メリットとデメリットを良く検討してほしい。指定管理方式のメリットを教えてください。</li> </ul>	<p>(公マネ) 入間市でも複数の施設で指定管理方式を採用している。博物館も今年度から一部指定管理方式を採用した。市民の皆さんへのサービス提供のあり方として市の直営が良いか、サービスの内容によっては民間の方がサービスが向上するのかを検討して進めている。コストダウンだけでなくサービス向上を第一に考えて指定管理を考えていきたい。今後の計画でも同様の考え方である。これからも継続的に指定管理を行う</p>

		とメリットデメリットが出てくる。全体を見て、どちらの方がメリットが大きいのか。もしデメリットが大きければ契約期間ごとに見直し、今後も評価しながらサービスが効果的になるよう検討していきたい。
5	<p>・宮寺地区の30年後はどのようなのかイメージできない。宮寺地区は市街化調整区域であるが、施設の統廃合を行うと、入間市の隅におかれた地区のように感じる。しかし、宮寺地区は今でも新築住宅が建っている。その土地は売り出される際「宮寺小学校まで徒歩何分」と記載され、それを見て移転してきている人もいるはずだ。しかし、30年後に宮寺小学校が廃校になるとしたらそれは、宮寺地区にとってプラスになるのか。宮寺小学校は他の小学校と違う。他の小学校は人口急増期にやむなくつくったものであるが宮寺小学校には130年の歴史がある。今の場所には1966年に新築された。今の場所はかつて墓地があった所で墓地の移転で大分揉めた。狭山小学校と宮寺小学校を統合するということだが、私が小学生時代に狭山小学校は1学級15人程度の時もあった。しかし廃校になることはなかった。各小学校は地区の運動会も開催している大事な場所である。</p> <p>・参加者は高齢者が多い。20代～30代の若者の意見を聴く場を是非設けてほしい。</p>	<p>(政策) 宮寺地区は市街化調整区域で国道16号を挟んで南北に分けられる。北側は圏央道のインターを中心に工業団地があり、そこを産業集積としてAIなどの先端技術を導入した工場や取組を誘致しようという県が中心となった取組がある。その取組には13の市町が携わり、魅力をつくりたいと考えている。また狭山台の区画整理が行われ住居系のまちと工業が一体となったまちを国道16号の北側に形成する構想を描いている。南側は既存宅地の部分にしか住宅を建てるのが難しく、自然が多く残っている地域である。狭山丘陵の魅力を近隣市(所沢市、瑞穂町、武蔵村山市、東村山市、東大和市)とPRしたいと考えている。宮寺地区では自然と共生したまちづくりを進めたいと思っている。その際、宮寺小学校、狭山小学校、2館ある公民館の歴史的背景も踏まえて進めていきたい。意見として承る。</p> <p>(公マネ) 全校生徒数、歴史、由来等配慮して進めていきたい。他地区との違いを改めて認識した。</p> <p>(公マネ) 若い世代の意見を取り入れたいと考えている。PTAや保育所の保護者にも案内したが、参加が難しいようだ。別途小中学生と10代20代の若年層を対象としたアンケートを夏頃実施する。若い世代の意見を聴いていきたい。また、周囲の人に説明会への参加を呼び掛けてもらえるとありがたい。</p>
6	<p>・30年後宮寺地区をどのようにしたいのか。特に老人憩いの家については、昨年の資料では方向性が明記されていたが、今回は明記されていないのはなぜか。</p>	<p>(公マネ) 老人憩いの家の方向性は今までと同じである。市内に49施設あり実態は様々である。活用が活発である施設は今後も維持し、利用が少ない施設は今後のあり方を検討する。自治会でほしいと言われれば譲渡を考えるなど個々に対応する。</p>

<西武地区>

<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者は学校教育の受益者である。保護者の意見は反映されるべきである。また、来年2月にパブリックコメントを行い3月には確定する予定のようだが、もっとよく検討する必要があるのではないか。これから保護者になる人の意見はどのように反映するのか。</li> <li>・私は仏子駅の近くに住んでいるが、野田中学校は遠いと感じている。もし統廃合されたら本当に通うことができるのか確かめてみた。仏子駅から野田中学校まで大人の足で40分かかる。自転車通学になるとしたら中橋や駅周辺の道路の幅員が狭く、交通量も多く危険である。学校まで遠い住民に対してはどのような配慮がなされるのか。スクールバスを検討するのか。</li> <li>・小学校同士の統合は難しいのではないと思う。西武地区は真ん中に国道299号があり、学校は北側に1校、南側に3校ある。小学校と中学校を1校ずつに統合することは、小学校は近いが中学校は遠い、もしくはその逆になる。それならば南北の学校を利用して小中一貫校にしたらどうか。先進的な市の取組を参考としていることだが、小中一貫の義務教育学校を検討する時期である。30年後ならなおさら市長部局と教育部局でよく検討してほしい。</li> <li>・一貫校でなくても国道299号の北側と南側に1校ずつ学校を配置しないと通学が遠くなることに配慮してほしい。</li> </ul>	<p>(公マネ) 保護者の声の反映については昨年度からも意見がでている。今回もPTAや保育所の保護者にも案内したが、参加が難しいようだ。引き続き、このような意見交換や、地域で集まったところで説明することは考えたい。また、小学6年生・中学3年生と10代20代の若年層を対象としたアンケートを夏頃に実施する。学校を通じて小中学生を対象としたアンケートを行うが保護者も一緒に考えて意見を出してほしいと考えている。</p> <p>(公マネ) 統廃合をすることで学校が遠くなり負担になるという意見はどこの地区からも出ている。統合する際、今の位置にするのか、地区の真ん中に新たに学校を作って統合するのか等様々な課題がある。これから時間をかけて地域の方の意見を聴きながら取り組む。今すぐにスクールバスを検討するのではなく、実際に配置が決まった段階で交通、道路環境、見守り体制などの様々な問題の対策を講じ、地域の意見を聴いて考えたい。</p> <p>(公マネ) 今、入間市では小中一貫教育を行っており、学校同士は近い方がやりやすいため、校舎そのものを一体とした小中一貫校ができないかという意見もあった。埼玉県内ではさいたま市と戸田市は小中一貫校が始まっている。入間市でも教育委員会と協議しているが県の教育委員会とも協議して決めることになる。様々な可能性を探っていきたい。しかし小中一貫校を2校つくった場合、児童数やクラス数は増えず、部活動を増やすこともできない。学校が抱える課題の解消にはならない。現在でも西武中学校では満足に部活動を行うことができない状態である。</p> <p>(公マネ) ご意見として承る。</p>
<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏子地区にも学校を残してほしい。それができないのであれば小学校と中学校を統合して小中一貫校として川の南側にも学校を残してほしい。中学校は統合しなければ部活動が成り立たないというが、少人数でできる部活動もある。それを重点的に行ってはどうか。また、民間の支援により地域で部活動の代わりに活動ができるような配慮をしてほしい。</li> </ul>	<p>—スライドを示す—</p> <p>(部長) 学校が南北に配置されている。西武地区全体としては小学校と中学校をそれぞれ1つに統合したいが、どこに配置され、どの組み合わせが良いのか地区の皆さんの考えを伺っている。施設については築60年が耐用年数と考え建替えを検討している。西武小学校は耐用年数を迎えたなら一つの小学校、または複合化の小中学校として建替えるのかを今から考えないと間に合わない。耐用年数までは後数年であり、建替えなければいけな</p>

		い。すべての施設を更新しながら 30 年後を考えるのは難しい。30 年後をイメージしながら耐用年数までにどういう方針を立てるか検討する。北側と南側に学校が必要という意見は承知しているが、すべての学校を築 60 年で改築しながら保てるのであれば良いが、すべての施設を維持管理することは財政破綻につながる。人口減少に伴い生徒も減少している。小規模校でも運営はできるが、部活動の関係で西武中学校から野田中学校に通っている生徒がいるという現状がある。保護者のニーズは小規模校で良いというより大規模校でもまれて育ててほしいというニーズもある。施設をどうしても残したいという意見もあるが、市としては全体バランスを取りたいと考える。全員の納得を得るのは難しいが、市民にとってより良い選択肢を探っている。
3	・ 昨年の説明会にも参加し、学校については同じような意見がでていた。昨年と今年の説明会の違いは何か。	(公マネ) 学校については昨年意見を承りそれを基に今、教育委員会と協議中である。結論はまだ出ていない。今回は初めて参加していただいた方もいるため、全体計画の説明を行っている。
4	・ 西武地区には仏子地区と野田地区があるが、仏子地区は地理的、立地条件的に人口が増えるような土地柄ではないと思っている。人口減少と老朽化はリンクしており、仏子地区の学校は野田地区に比べて生徒数は半分程度である。30 年後の人口は人間市全体で 3 万人くらい減る。高齢者がどんどん増える中で、今の形の学校づくりで良いのかという懸念がある。昨年度は今ある施設をすべて維持した時の費用の話があった。人口減少がある中で今ある施設を維持してもお金がかかるのであれば、何が最善の策であるのか改めて考えるべきだ。そのような現状を皆に知ってほしい。先ほどから通学路の問題等あるがソフト面の充実を図ってほしい。(意見のみ)	
5	・ 次回説明会を開催するときは、学校について市としてこの 1 年間でどのような方向性を考えているのかなどの変化点の報告をしてもらえると市民も意見を述べやすい。	(公マネ) 方向性を決めるのが難しく、なかなか進展をお示しすることができない。市全体のバランスを見て決める。それもできるだけ早めに協議を重ねてお示しできるようにしたい。
6	・ 公民館は設立時に長期修繕計画はなかったのか。学校や図書館など個別に長期修繕計画を持っているはずだ。その長期修繕計画を細かく修正しながら取り組んでいくはずだ。そのような方向性や目的はもってなかったのか。それから、今後、施設ができたなら長期修繕計画や中期修繕計画を	(公マネ) 公民館建設時に運営計画はあったが、長期修繕計画は定めていなかった。今検討している計画は長期的なランニングコストも含めて考え、市民に提示していきたい。

	<p>市民に知らせてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口を増やすために市として取り組んでいることを伝えてほしい。通学距離 40 分などと聞くと人口はどんどん減ってしまう。魅力ある市にするために PR 方法を考えてほしい。</li> </ul>	<p>(政策) 平成 27 年にまち・ひと・しごと創生総合戦略を立てて様々な対策を講じている。何も対策を講じないでいると平成 72 年(2060)年に人口は9万人を下回るという推計が出ている。この傾向を抑制し12万人の人口を維持しようというのがこの計画の目指すところである。大規模開発を行えば人口増加も考えられる。しかし、いずれまた人口が減り、人口の増減を繰り返すことになる。ずっと住みたいまちをつくり、住んで良かったと思ってもらうことが大事で、その気持ちを外へ発信してもらいたい。新たな居住地として入間市を選択してほしい。この計画は4つの基本目標に対して全部で68事業がある。具体的には女性の就労支援、狭山茶の支援、女性の産前産後、空き家バンク、コミュニティバスの充実などの取組がある。それらはすぐに結果がでるものではないがスピード感をもって取り組みたい。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>先ほど学校を仏子地区に残してほしいと述べたが、西武地区の自治会区、4区と5区では災害時の避難場所は仏子小学校や西武中学校である。仏子地区の南には加治丘陵があり、土砂災害の警戒区域あるいは危険区域に設定されている。避難所としての機能をもった施設が仏子地区に必要である。学校施設を避難所として利用できるのではないか。</li> </ul>	<p>(公マネ) 防災に関することは危機管理課と協議中である。また、学校の跡地の活用についても課題である。学校は廃校にした後、別の公共施設に機能転換することも考えている。防災拠点として避難経路も含めて、今ある公共施設が避難所として最善の場所にあるのかも含めて併せて検討したい。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中一貫校を選択しても増築改築には国から半分程度補助金が出るはずだ。人件費もかかると思うが大きな費用は修繕のお金ではないか。小中一貫校と小学校を1校、中学校1校に統合した場合とどちらにしても地区に2校になる。維持費の差額はどのくらい違うのか。</li> </ul>	<p>(公マネ) 具体的な小学校同士、中学校同士を統合した場合と、小中一貫校にした場合を比較した試算はしていないが、それほど変わらないと思う。補助金については面積割合によって変わるのではないかと。また、小学校と中学校は教室の広さの基準に違いがあるが、大きな違いはないのではないかと考える。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の説明を聴いていると小学校と小学校、中学校と中学校を統合することしか市では考えていないように感じる。小中一貫校にするという案も話し合いの中に入れてほしい。</li> <li>子どもたちにアンケートを実施することだが、そのアンケートの中で小中一貫校が良いという意見が多くでたらそれが反映されるのか。ぜひ、小中一貫校にすることもアンケートにいれてほしい。</li> </ul>	<p>(公マネ) 今回示したのは市としての案である。昨年の意見としても小中一貫校にしてほしいというものがあり、今検討している。今後も検討し可能性を探りたい。</p> <p>(公マネ) 小中一貫校が良いという意見が多ければ、それも踏まえて検討するが、実際には市の教育委員会と県の教育委員会と調整したい。公共施設マネジメント推進課だけでは決められない。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>川の南側に学校を残してほしい。学区を再編することで生徒児童数の調整はできないのか。1学年2クラスだと子どもたちの</li> </ul>	<p>(政策) 魅力あるまちとして、子育て世代や若い世代を呼び込むために昨年度、こども支援部を作り、子ども施策の展開を図っている。</p>

	<p>人間関係や部活動が難しくなる。魅力あるまちにして若い人を呼び込んでほしい。住みやすく自然が多いし、人間市は良いところであると思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市全体で保育所が減少するという話だが、若い人を呼び込むために保育所を減らすことはしないでほしい。待機児童は多くいる。</li> <li>住みやすい地域と思うところに文化的なものがある。図書館を小学校へ複合化するのはなぜか。小学校も図書館も西武小学校に複合化すると西武小学校周辺の人だけ恩恵を受け、仏子地区からは公共施設が何もなくってしまう。</li> <li>地区センターのイメージがわからない。既存の公民館を使ってその中に包括支援センターを入れるのは可能なのか。ハード面を見ると、様々な窓口を持たせることはイメージがしにくい。高齢者が多い中、高齢者の住みやすい地区を考えると包括支援センターが増えて充実することは大事だと思う。</li> </ul>	<p>総合戦略の中でも子どもに特化すると、青少年の居場所づくり、ひとり親家庭の学習支援、同居近居支援策を検討しており、来年度には実施したい。またこれらを広く内外に発信するために、シティセールス、シティプロモーションを行う。今までは観光をメインに取り組んでいたが、今後は子ども施策をどう発信するか、準備して取り組み始めている。</p> <p>(公マネ) 小中一貫校を整備するとすれば学区の見直しも必要になると考える。バランスを踏まえて考える。</p> <p>(公マネ) 保育所は近くにあった方が良いという意見もあったが、現状の利用実態を見ると、待機児童の問題は数が足りないというより低年齢児の受け入れができていないというのが課題である。また送迎についても徒歩よりも車が多い。そのことを踏まえると数が減ってもサービスを充実させたいと考えた。</p> <p>(公マネ) 図書館については、分館が市内に藤沢、金子、宮寺配本所、西武分館があるが、各地区に満遍なく整備できているわけではない。当初は市内分館構想で、公民館に図書館をそれぞれ整備する予定であったが、スペース的に難しかった。一方で小学校の図書館充実も課題であり、1つの案として2つの課題を解決するために複合化で解決できないかと考えた。</p> <p>(公マネ) 地区センターについてはまだ検討段階である。市内9地区に包括支援センターはあり、中でも西武と東金子は公民館に入っているが、他地区は民間施設内にあり、利用し難いようだ。公民館に入れて利用しやすくしたい。包括支援センターを入れることで高齢化にも対応したい。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>30年計画ということであるが、保護者の中で何年後に統廃合されるのではないかという憶測が出回っている。実際統廃合されるのはいつなのか。小学校や中学校で説明会は行わないのか。</li> </ul>	<p>(公マネ) 具体的には決まっていない。今は意見を収集している段階であり、統合にするのか、小中一貫校にするのかで時期は変わる。学校の老朽化があり時期が来れば建替えることになる。その時が学校の方向性を決める目安になるだろう。西武小学校は築52年、耐用年数は60年と考える中で、その60年を目途に方向性を決めたい。保護者向けの説明会として呼びかけは行ったが、なかなか参加につながらない。PTAなどでまとまって説明を聴きたいという声が出れば出向いて説明をしたい。個別の学校整備は1、2年でできるものではない。計画した時期から遡って3～5年に地域の</p>



12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口が減少していて財政が減るという話は理解できるが、入間市に移り住んで30年間、入間市は子どもを育てながら生活するには住みにくい地域だと思いながら住んでいる。所沢駅までは電車で30分弱かかるが、所沢市では保育所は土曜日でも平日も夜8時まで預かってくれる。当然若い人は所沢市に住みたいと感じるだろう。子育てがしやすいから所沢市に住んでいる人もたくさんいる。入間市ではその視点がない。30年前と同じように保育所は平日6時まで、土曜は2時までしか預けられないようであれば若い人は移住して来ないだろう。</li> <li>・子ども向けアンケートを実施するというが、子どもを育てる若い世代がどう考えるのか。これは子どもを育てるために大人がどう責任を果たすかの問題である。小中一貫校という案は素晴らしい案である。小中一貫校にして学区を撤廃して全市どこからでも通えるようにしてほしい。学校をなくさないでほしい。</li> <li>・学校の複合化案が出ているが、学校は子どもの安全が一番大事な課題である。複合化することで不特定多数の人が出入りする。それは子どもの安全に対するリスクが高まってしまう。不審者対策はどのようなものを考えているのか。</li> <li>・大事なことを決める時は市民の意見を直接吸い上げてほしい。この1回の説明会で終わらせないでほしい。</li> </ul>	<p>方の意見を聴きながら計画をまとめていく。</p> <p>(公マネ) 統廃合だけでなく、サービスの充実も含めて検討したい。</p> <p>(公マネ) 小中学生のアンケートだけでなく、20代向けのアンケートも実施する。20代30代の子育て世代の意見もとらえていきたい。</p> <p>(公マネ) セキュリティ対策も検討している。空き教室に様々な機能を設けるのではなく、同じ敷地に別棟を建てることも考えている。リスクを省いていくことを十分に考慮して検討する。</p> <p>(公マネ) 市民の意見を聴く努力をする。</p>
----	---	--